

観光駐車場前交差点点検、調査について報告

2020, 3, 7 10時観光駐車場集合

当日は上田市視覚障がい者協会中山会長、前県協会会長の中山さんをはじめ協会員4名が参加しわっこより3名、遅れて石合市議員も参加しました。

点検開始前に上田市中山会長、前県会長の中山さんからのあいさつとわっこから昨年6月現場での県警との確認について、説明を行いました。

昨年2月点検要望事項（2019年6月8日県警立ち合いのもとに確認）



- 1、タッチ式ボタンそばの危険物の撤去
看板等の角で指を傷つける危険があるので撤去してほしい。
- 2、視覚障がい者用に区別されているがわからない
タッチ式ボタンの下部が一般用、上部が視覚障がい者用に分かれているが、わかる必要がないのではないかと



- 3、タッチパネルがどこにあるかわからない。
場所がわかる音量にしてほしい。
- 4、歩車分離交差点信号が変わるときの案内が、車の音で聞こえにくい。
車の音に消されて聞こえにくいので波長を変えてはどうか。
- 5、トイレ側から横断歩道を渡り、右折するときの横断歩道に案内がない。
横断歩道側にタッチ式ボタンの設置と点字での案内を設置してほしい。
- 6、横断歩道を渡って反対側にタッチ式ボタンが片側にしかない。
両方向から横断歩道を渡れるように両側にタッチパネルを設置してほしい。
- 7、トイレ右側の横断歩道前のタッチ式ボタンがガードレール前に設置され使用できない。
タッチ式ボタンへの点字ブロックの案内もなく、正面にガードレールがあり先をふさいでいる。横断歩道が利用できないので改善してほしい。
- 8、横断歩道のダブル段差を解消してほしい。

車いす利用者だけでなく、シルバーカー、乳母車等にとっても転倒の危険がある。

点検結果

- 1、タッチ式ボタンのそばの看板等は撤去されタッチするときの危険はなくなりました。
- 2、視覚障がい者用と一般用に区別されている部分は変わってはいませんが音声は出るようになっています。今後視覚障がい者が下部をタッチしての大丈夫なように音声案内はつきり出るようにしていただきたい。
- 3、タッチ式ボタンの位置が以前より音声聞き取れるようになっています。
- 4、信号が変わるときの音声も以前より聞き取れるようになっています。
- 5、横断歩道を渡り右折し横断歩道を渡る左側にタッチ式ボタンが設置されました。場所を示す音も確認できます。



- 6、歩道を渡っての左側にタッチ式ボタンが設置され両方向からの横断がしやすくなっています。



- 7、タッチ式ボタンの正面をガードレールがふさいでいる状態は解消され、横断歩道の手前に設置され使用可能になりました



- 8、横断歩道手前のダブリ段差は解消され車道側の段差だけになりました。車いす利用者等の転倒の危険の回避、片段差があるので視覚障がい者にとっても車道との境が明確になりました。



点検後の反省、意見、今後の課題

- ・上田市内の交差点に音声案内がない（カッコウ、ピヨピヨ）箇所が多くある。鷹匠町交差点など、国道の交差点に音声案内がないところがあるので改善してほしい。
- ・上田市内でも交差点の音声案内が統一されていないのでぜひ統一してほしい。
- ・歩車分離での差点で案内がないところがあるが危険なのでタッチ式ボタンを広く設置を進めてほしい。
- ・横断歩道前の点字ブロックが末広がりになって危険だったが、横断歩道に合わせてまっすぐに改善されたので上田市内の改善も進めてほしい。
- ・歩道、横断歩道、信号等の工事を進めるにあたって当事者視点の研修を行い業者の技術向上を実現してほしい。
- ・上田市を障がい者が活躍したい街づくりにこれからも当事者参加のもとに進めてほしい。